

☆☆☆ 「強く 正しく 健やかな西小っ子に！」 ☆☆☆

大村市立西大村小学校  
学校だより

# 一步前へ

文責：校長 高木 修  
令和7年12月5日 No.17

☆☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

## ◆ 人権集会



「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日～12月10日）が「人権週間」と定められていることから、毎年、学校でもこの時期に「人権」について改めて考える取組を行っています。本校では、初日である12月4日（木）に、各学級をリモートで繋ぎ、朝の時間に人権集会を行いました。

### 思いやり算

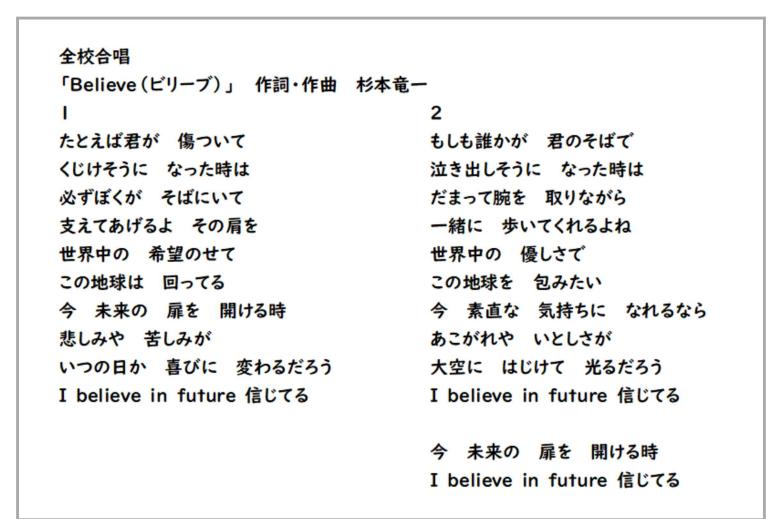
～人を笑顔にする算数～

- + 「たすけあう」と 大きな力に
- 「ひきうける」と よろこびが生まれる
- × 「声をかける」と 一つになれる
- ÷ 「いたわる」と 笑顔が返ってくる

◆ 「校長先生の話」ということで、話す機会をもらいましたので、以下の内容を話しました。

- 「自分らしく明るく楽しい生活をおくる権利」である「人権」を守るためにには、「思いやりの気持ち」が必要
- 「自分も、自分の周りにいる人も、一人一人が大切な存在」であり、「みんな違ってみんないい」んだ
- このことに「気づく心」をみんなで一緒に磨き合い、お互いの良さや違いを認め合えるようになれば、間違いなく人権は守られ、西大村小学校が、みんなが「喜んで登校し、満足して下校する学校」になる
- 毎日の「心の勉強」を積み上げて、「思いやりの気持ち」を広げていこう
- そして、温かい雰囲気の西大村小学校をみんなでつくっていこう

話の中で、何年か前にテレビのコマーシャルで流れていた、「思いやり算」についても紹介をしました。「人を笑顔にする算数」は、4つどれを見ても優しさにあふれていてとても素敵です。「思いやり算」が得意な子どもたちが、これからどんどん増えていき、いろんな場面でその行動が見られることを期待しています。



## ◆ 3校合同講演会



12月4日（木）、19時より、西大村中学校区PTAの「3校合同講演会」が中地区公民館にて開催されました。「親子で話そう性のこと～タブー視せずにポジティブに～」という演題で、産婦人科専門医の塚本大空（つかもと おおぞら）先生をお迎えしての講演会でした。「性教育を子どもにするタイミング」は、「親が必要と思った今がそのとき」なのだそうです。親の方が躊躇しがちな話題ですが、先生が話の最後に言わされたように、「親も学びの一歩を踏み出す」ことが大事だと感じました。